

2025 年 ICD フィリピン部会認証式 参加報告

2025 年 1 月 26 日、フィリピンの西洋と南国の調和がとれた 1912 年に建てられた格式のある The Manila Hotel にて、国際交流委員会常任理事小野清一郎フェローのお誘いで、国際交流副委員長の秋山逸馬フェローと共に第 57 回フィリピン総会認証式に出席してきました。認証式はフェロー入場の後、フィリピン空軍によりフィリピン国旗掲揚、ICD 旗掲揚、その後フィリピン ICD 会長 ILLUMINADA L VILORIA 挨拶で始まり、5 名のニューフェローの認証式が行われました。主に国際 IAN M.DOYLE 会長祝辞、日本 ICD 富士谷盛興会長のビデオレターによる祝辞、韓国 ICD HY CHANG 会長祝辞が行われ、その後フィリピン ICD 新会長 OLEGARIO G.CLEMENTE JR.交代式が行われました。最後に ICD フィリピンと ICD 韓国の MOU（姉妹関係に関する合意文書）署名が行われ閉会となりました。ICD フィリピンは女性のフェローが圧倒的に多く、3 時間にも及ぶ厳かな式典でありながら、フィリピン人の国民性からか親近感のある式典でした。貴重な体験をすることができました。

(ICD フェロー足立徹)



ICD フィリピン部会の認証式に、国際交流委員会の秋山フェローと事業運営委員会の足立フェローの3名で参加して参りました。フィリピン空軍による国旗掲揚等、極めてフォーマルで厳かな式典の内容に驚きました。国により色々なスタイルがあるものと改めて感心いたしました。特に圧巻だったのは参加者全員による入退場の行進でした。前会長の Ida 先生からは、ICD のガウンと帽子を持ってくるように、と事前にリクエストされていた理由がよく分かりました。生憎、我々三人は持参できずスーツでの参加だったのですが、やはり他の参加者と一緒にガウンと帽子を着用して行進に参加してみたかったと後悔しています。韓国部会の若いフェロー達はガウンに匹敵する簡便なアイテムを装っていたので、日本部会でも他国での認証式に参加するためのアイテムについて検討すべきではと感じた次第です。

また、今回の旅で私の心を打ったのは、会場となった The Manila Hotel です。その荘厳で歴史の重厚感に満ちた雰囲気にはとても旅情が掻き立てられました。伝統あるクラシックなホテルなので、客室の天井が非常に高く、何度もニスで塗り直されたシックで分厚い木製扉など、室内のインテリアから 100 年以上前の空気がそこに現存しているような錯覚すら覚えました。この独特な空気感を日本では横浜グランドホテルや東京駅ステーションホテルに滞在した時にも感じたことがあります。言葉では巧く言い表せないのですが、伝統あるクラシックなホテルが持つ特有の空気感、長い歴史により醸し出される重厚感と静溢感。なんとも言えない心地よさと優雅さが愉しめました。

(ICD フェロー 小野清一郎)



The Manila Hotel ロビーにて 前会長 Ida 先生及び新会長 Clemente 先生と



ICD フィリピン部会会長 Clemente 先生



新国際会長 Doyle 先生

2024年に続きICD フィリピン部会の認証式に参加してきました。前年の認証式はマニラ湾に面するパサイ地区に新設されたホテルで行われ、会場も広く近接する商業施設も充実していたため「毎年、認証式会場は変わるのか？」と2025年PICDのクレメンテ新会長に尋ねたところ、例年フィリピン部会の認証式はマニラホテルで開催されており昨年はフィリピン政府主導の健康週間と重なった為にパサイでの開催になったとの事でした。「マニラホテル」はフィリピンを代表する白壁の印象的なコロニアル様式のホテルであり、言うなれば「帝国ホテル」のような由緒と格式の高い場所で行われていると教えて頂きフィリピン部会の認証式も今年で57回目、日本部会と同様に長い歴史を持つ学会であることを再確認しました。

昨年の秋の活動もあり今回はフィリピン部会の先生方ともお会いするのが数回になるため小野フェローと私には、四役以外の先生方からも挨拶や気軽にお声を掛けて頂き、同席した足立フェローも改めて、ICDが国際学会である事を認識して言っていました。ただ、「国際学会」といっても人と人との団体であるので地道に会員同士が連絡を取り合い、話し合うことが根底にある事が全ての根幹になるためフィリピン部会の交流も続けていこうと再確認しました。なお、今回のフィリピン部会認証式に参加した韓国部会の先生方は、春節のお休みもあり開催日の前日の土曜日から水曜日までの五泊をゴルフやカジノで楽しむとの事で、他国部会の先生方やその国の歯科状況を知る一助や「国際交流」がなっていくのも良いかと思いました。

(ICD フェロー 秋山逸馬)



New Fellows